

財政資金対民間収支（令和7年10月中見込）

令和7年10月は、年金の定時払等がある一方で、消費税・源泉所得税等の受入があり、また、国債等が受入超過であることから、総収支戻は、8.6兆円の受入超過となる見込み（前年同月比5.6兆円の受入超過幅の増加）。

（主な受入日）
消費税、法人税等の租税、保険料の受入・・・2日
源泉所得税の受入・・・15日

（主な支払日）
国立大学法人運営費交付金の交付等・・・15日
後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・15日
介護給付費等負担金の支払等・・・15日

●収支戻：総計8.6兆円の受入超過

（単位：億円）

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	21,350	20,764	586	
租税	55,240	55,385	△ 145	消費税・源泉所得税等の受入
税外収入	1,650	1,857	△ 207	
社会保障費	△ 15,600	△ 16,982	1,382	後期高齢者医療給付費等負担金の支払等
地方交付税交付金	2,230	2,418	△ 188	
防衛関係費	△ 4,730	△ 4,053	△ 677	
公共事業費	△ 2,440	△ 2,593	153	
義務教育費	△ 980	△ 948	△ 32	
その他支払	△ 14,020	△ 14,320	300	国立大学法人運営費交付金の交付等
(2) 特別会計等	△ 48,480	△ 49,071	591	
財政投融资	2,720	△ 592	3,312	
外国為替資金	-	995	△ 995	
保険	△ 48,190	△ 48,912	722	年金の定時払等
その他	△ 3,010	△ 563	△ 2,447	
(3) 小計 (1+2)	△ 27,130	△ 28,308	1,178	
(4) 国債等	103,810	100,269	3,541	
国債（1年超）	103,740	100,168	3,572	
借入金	70	101	△ 31	
(5) 国庫短期証券等	8,840	△ 40,443	49,283	公募発行見込額 約24.2兆円
国庫短期証券	2,840	△ 40,443	43,283	内訳：3ヶ月 約4.3～4.4兆円×4回 6ヶ月 約3.5～3.6兆円×1回 1年 約3.2兆円×1回
一時借入金	6,000	0	6,000	
(6) 小計 (4+5)	112,650	59,826	52,824	
(7) 合計 (3+6)	85,520	31,518	54,002	
(8) 調整項目	20	△ 2,037	2,057	
(9) 総計 (7+8)	85,540	29,482	56,058	

- （注） 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。

（参考） 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない（繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない）。

日銀売買オペ分償還額	見込	前年同月	前年同月比
	-	643	△ 643

2. 令和7年11月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約3.3～5.3兆円×4回
6ヶ月 約2.5～4.5兆円×1回
1年 約2.2～4.2兆円×1回